

番組「すたあと なつやすみ すごろく」を活用した本時案

新潟市立新潟小学校 教諭 三星雄大

月
日

活動名

なつやすみ すごろく

活動のねらい

番組を視聴しながら「なつやすみ すごろく」の活動に取り組むことを通して、夏休みの思い出を話したり聞いたりして楽しむことができる。

本時の展開

時間	主な学習活動	指導上の留意点
7	1. 番組を視聴し、活動に見通しをもつ。 <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">「なつやすみ すごろく」</div> <ul style="list-style-type: none">・すごろくで遊びながら友達と夏休みのことを話して楽しそう。・やってみてほしいな。	<ul style="list-style-type: none">○視聴する前に、「夏休みに楽しいことはありましたか」「夏休みに頑張ったことはありましたか」など、いくつかの質問を子どもに投げかける。友達に自分の思い出を伝えたい思いを高めた上で番組を視聴することができるように工夫する。
10	2. すごろくを作る。 <ul style="list-style-type: none">・ぼくは、海に行ったかを聞きたいな。 <input type="checkbox"/> はい → もう一度サイコロをふる <input type="checkbox"/> いいえ → 2マスもどる・私は、旅行に行ったかを聞きたいな。 <input type="checkbox"/> はい → 3マスすすむ <input type="checkbox"/> いいえ → 一回休み	<ul style="list-style-type: none">○一人で3～5枚のカードを書く。○四つ切り画用紙やA3コピー用紙でも実践可能である。紙の大きさに合わせてカードの大きさも決めるとよい。
20	3. すごろくを完成させ、遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none">・友達も海に行っていたことがわかって嬉しい。	<ul style="list-style-type: none">○時間内で複数回遊ぶことを認める。遊ぶたびに止まるマスが違うので、友達の様々な思い出を知ることができる。
5	4. 活動をした感想を出し合う。 <ul style="list-style-type: none">・やってみるとすごく楽しかった。・いろいろな友達と一緒にやってみてほしい。	<ul style="list-style-type: none">○次の時間には、夏休みの一番の思い出を発表し合うことを伝え、次の活動の見通しをもたせて終わる。 (「すたあと おもいでをえにしてはなそう」参照)

★番組活用の別案

- ・「学校思い出 すごろく」や「冬休み すごろく」など、テーマを変化させて遊ぶこともできる。
- ・生活科と関連させて、一年間の自分の成長を記録するすごろくを作ることもできる。
(関連番組「おぼけの学校たんけんたん はっけん 大きくなったわたし」参照)

新型コロナウイルス対策で配慮すること

遊ぶ前と遊んだ後は、よく手を洗いましょう。